

会 議 録

会 議 名	第 2 4 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 8 回		
事 務 局	公民館本館		
開 催 日 時	平成 2 9 年 3 月 7 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 1 時 3 0 分		
開 催 場 所	公民館本館 学習室 A		
出 席 委 員	苅込委員 岸川委員 花淵委員 宗像委員 山本委員		
欠 席 委 員	小野寺委員		
事 務 局 員	若藤係長 倉澤主任 笈本主事 長堀主事 加藤非常勤		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
	<p>1 公民館運営審議会の報告</p> <p>2 事業の報告</p> <p>(1) シルバー大学準備会について</p> <p>(2) 市民講座「ハッピーママ力向上講座」について</p> <p>(3) 成人学校「親子で作るひな祭りアレンジ」について</p> <p>(4) 市民映画会について</p> <p>3 事業の計画</p> <p>(1) 成人大学について</p> <p>(2) 菜園教室について</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 第 3 6 回公民館本館まつりについて</p> <p>4 配付資料</p> <p>(1) 第 3 3 期小金井市公民館運営審議会第 1 5 回審議会の報告</p> <p>(2) 「シルバー大学」準備会報告資料</p> <p>(3) ハッピーママ力向上講座報告資料</p> <p>(4) 親子で作るひな祭りアレンジ報告資料</p> <p>(5) 市民映画会報告資料</p> <p>(6) 成人大学企画案メモ</p> <p>(7) 菜園教室実施案</p>		

会 議 結 果

(要点筆記)

司会：荻込委員

1 公民館運営審議会の報告

若藤係長 第33期小金井市公民館運営審議会第15回審議会が2月23日に開催された。

報告事項…①市長報告「新庁舎及び新福祉会館の建設について」 ②公民館の宿泊利用に伴う布団代使用料及び陶芸窯(電気窯)電気料の実費徴収について ③都公連委員部会運営委員会、研修会について ④公民館事業の報告について(本館からは報告なし)

審議事項…①平成29年度公民館重点施策について②公民館事業の計画について…本館からは成人学校「菜園教室」「湧水探訪2」を提出、特に質疑なし ③公民館中長期計画の策定について…7月に答申書提出予定

2 事業の報告

(1) シルバー大学準備会について

長堀主事 全5回で終了した。毎回15人前後の参加があり、皆大変熱心に参加されていた。決定した内容は別紙のとおり。

参加者総数は18人で男性15人、女性3人と圧倒的に男性が多かった。参加者の性格は「常連組」「新参組」「新規参加者」の3つに分類できる。

今回の準備会は、常連の方から新規参加の方まで多くが集まり、様々な人材をつなげる場となった。シルバー大学の長い歴史の中で従来から積み重ねてきた大切なものを確認しつつ、新しい発想からの新鮮な意見も出され、活発で充実した準備会となった。新規の方も常連の方に臆することなく率直に意見交換でき、議論をし尽くした。さわやかな手応えを感じる準備会だった。

岸川委員 参加者が多いことに驚いた。活発な意見交換が行われた。ベテランが新しい方をひっぱっており、非常によかった。

花淵委員 全回ともレベルの高い講師陣に決まった。充実した内容になると期待している。

(2) 市民講座「ハッピーママ力向上講座」について

倉澤主任 全4回が終了した。各回ごとの参加者数にばらつきはあったものの、予想以上の集客があった。半数の方が初めて公民館の講座に参加とのことで、新たな公民館利用者層発掘の一助になったと考える。

保育の定員はすぐに埋まってしまい、何人かには保育をお断りすることとなってしまった。感想からも保育つき講座のニーズがとても高いことが分かったので、次年度以降も継続していきたい。

次年度に向けての考察として、メールでの受付はこの世代には非常に有効であったと言える。深夜、早朝の申込みも多かったこと、参加者へのきめ細やかな連絡が取りやすかったこと、全回とも無断欠席が1件もなかったことが理由として挙げられる。講座内容については、今回の4講座はすべて好評であったが、「保育つきであればどんな講座でも参加したい」とのご意見も多く、来年度に向けて検討する必要がある。

岸川委員 円グラフが見やすくよい。
山本委員 保育つき講座の需要があるのであれば、将来的には予算を増やしたほうがよい。
花淵委員 このような若い世代を対象とした講座はどんどん行うべき。高齢者対象の講座が多すぎる。
宗像委員 毎回レベルの高い講師でとてもよかった。土曜開催ということもあり、ママたちが和やかな表情で参加されていたのが印象的。1つのテーマを掘り下げてシリーズ化してもよい。
苅込委員 同世代の参加者同士会話が弾んでおり、皆さんリフレッシュされていたようだ。将来サークル化が実現するとよい。

(3)成人学校「親子で作るひな祭りアレンジ」について

加藤非常勤 応募者が定員に届かず、親子の方々を集める難しさを痛感した。参加された方は満足されていたようで、お母さんと娘さんが楽しそうに話し合いながら作成されている様子は微笑ましかった。「うちではなかなか、じっくり親子で工作などはできないので、また参加したい」との感想をいただいた。このような世代を対象にした講座の開催も考えていくべきだと感じた。

公民館講座初参加の方も多く、場所を間違えた参加者がおられた。

花淵委員 どちらかという市民講座で行う内容ではないか。

宗像委員 子どもたちがお母さんと作るのが嬉しそうだったのが印象的。チラシに地図を掲載するとよい。

(4)市民映画会について

筈本主事 別紙のとおり、今年度分全6回が終了した。高齢者に懐かしい映画は観客数が多い傾向があり、アンケートも昔の映画の上映を希望する声が多いが、その結果のみを反映させると、すべてが高齢者の好む昔の映画になってしまうので、選定が難しい。

花淵委員 夏休み期間に実施する回は、子ども向けのアニメなどにしてはどうか。

3 事業の計画

(1) 成人大学について

長堀主事 別紙のとおり、企画案の候補を5案お配りした。開催時期は8月～10月の大学が休みの期間で毎週同曜日、同時間で、連続して3回開催できる日程で行う。

5案の百人一首はテーマとしてはよいが、東京学芸大学で講師を探すのは難しい。従ってこのテーマでの開催は難しい。2案の世界の宗教と哲学は、かなり専門的な内容となってしまうため、成人大学のテーマとしては不向きか。

山本委員 4案の石井先生は、何度も講演をお願いしている講師のため、別の方がよい。
長堀主事 では第一希望は3案の源氏物語、第二希望は1案の桜をテーマとし、講師交渉を始める。

(2) 菜園教室について

筈本主事 別紙のとおり、平成29年度の菜園教室実施案をお配りした。来年度より講師が変更となる。今年度補助講師だった方に講師をお願いする。

(2) その他

加藤非常勤 湧水探訪2について、募集が20人のところ現在34人応募があり、まだ増えるかもしれない。講師からは危ないところがないので、30人弱まで増

やせるといわれているのでそのようにする予定。

山本委員 何とか誰も落とさずに34人受け入れられないか。

加藤非常勤 参加者に加え、講師、企画実行委員、職員も参加するので全員受け入れるのは難しい。

長堀主事 シルバー大学抽選会は4月24日（月）10時から行う。

倉澤主任 生きがい広場抽選会も4月24日（月）10時から行う。

4 その他

(1) 第36回公民館本館まつりについて

若藤係長 第1回実行委員会を本日2時より行う。実行委員長の決定、実施日の確認、今後の流れの確認などを行う予定。申込み団体は23のうち1つが新規の団体。

企画実行委員の皆さんには例年、まつりの準備と片づけをお手伝いしていただいている。企画実行委員のみなさんでブースを出していただいたり、活動報告を展示していただいたりしてもよい。ご検討いただきたい。

→次回会議までに企画実行委員の中で検討することとなった。

次回会議：4月4日（火）午前10時～ 公民館本館学習室Aにて